

「ワークポート新潟」の開設にあたって

新潟労働局長 大崎 眞一郎



「ワークポート新潟」は、新潟市が行う生活困窮者等への福祉サービス、新潟県が行う公共職業訓練の情報提供、そして国のハローワークのサービスを一体的に提供する施設として開設したものです。

これは、平成 22 年の閣議決定されたアクション・プランに基づいて設置された一体的実施施設です。

一体的実施の取り組みを推進する中で、「ワークポート新潟」を開設することができましたことは、新潟市長並びに新潟県知事をはじめとした関係機関の皆様の御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

新潟市並びに新潟県では、雇用情勢が厳しい中、これまでも国と緊密な連携・協力関係を図りながら、地域に密着した様々な雇用対策に取り組んでおられます。

生活保護受給者等の生活困窮者に対する支援においては、就労自立のために「生活福祉・就労支援協議会」を設置し、関係機関が連携のうえ積極的に取り組んでいただいております。

国としても、各地方公共団体と連携し生活保護窓口への巡回相談や就労者に対するフォローアップの実施などの対策に取り組んでおるところです。

そのような中で、「ワークポート新潟」の開設により、これまで以上に市・県・国が連携して、一人ひとりの求職者に合ったきめ細かな支援を実施することが可能となります。

「市の福祉サービス」と「県の公共職業訓練に関する情報提供」そして「国の職業紹介」をワンストップで実施することで、求人・求職のマッチングが効果的に行われ、より多くの利用者の方が、就労による経済的自立を果たすことができると考えています。

今後とも「ワークポート新潟」が十分機能するように、国としても全力をあげて取り組んでまいります。